

平成29年度 放課後等デイサービス「リトル・ピース」自己評価表を公表します

放課後等デイサービス「リトル・ピース」では、事業所が提供するサービスの質について、スタッフ自ら評価・点検をしています。また、その際には保護者の皆様から回答いただいた「保護者等向け評価表」の結果も踏まえて実施しており、指定基準を満たしたうえでより良いサービス提供を目指すとともに、自己評価結果を公表することで利用児や保護者の皆様に安心してサービスをご利用いただきたいと考えております。

なお、評価基準は、厚生労働省が定める「放課後等デイサービスガイドライン」に基づき実施しております。

	チェック項目	取り組み状況
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	法令を遵守したスペースを確保しています。また、ホールや広い園庭を使うことができます。
	② 職員の配置数は適切であるか	定められた配置基準は満たしていますが、学校の長期休業日や土曜日など、また、お子さまの体調等個別配慮が必要な場面では、職員の補充が必要と感じる場合があります。今後、職員の増員に努めてまいります。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	お子さまの安全面に関する環境整備は常に行っております。また、ご利用のお子さんが生活しやすいよう、必要に応じ改修等を行っていきます。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	定期的なミーティングを開催し、各自担当を受け持ち業務改善等に努めています。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	年度初めに保護者向けのアンケートを実施することで要望等を把握し、業務改善につなげています。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	今年度から取り組むものであり、今後公開予定です。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	今後、第三者による評価の実施も検討してまいります。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	今後は外部への研修参加を含め積極的に行ってまいります。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	アセスメントやモニタリングを計画期間ごとに行い、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)を作成しています
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	当施設ではアセスメントツールは使用しておりませんが、アセスメントを受けた資料を保護者からいただき支援の参考にさせていただく場合もあります。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	活動の立案は担当者が行い、取り組みはチームで行っています。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	季節の活動を取り入れる等工夫しています。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	放課後等デイサービス計画(個別支援計画)の支援目標を、放課後及び休日、長期休暇におけるお子さまの活動時間に応じて取り組んでいます。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	お子さま一人ひとりの特性や興味関心、その時おかれている状況に合わせたアセスメントやモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)を作成しています。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	毎日打ち合わせをしています。出勤時間の都合で打ち合わせに参加できない職員については、記録を確認し共通理解に努めています。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	支援終了後職員間での打ち合わせを行い、児童記録として残しています。終業時間の違いで打ち合わせに参加できない職員については児童記録を確認し共通理解に努めています。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	児童記録に学校や家庭からの情報や、当事業所でのエピソードを残しています。その児童記録等をもとに、ミーティング等で支援についての話し合いを行っています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)の見直しを行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	基本活動を複数組み合わせを行っています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	児童発達支援管理責任者をはじめ、全ての職員がお子様の状態を把握しチームでの支援を行っています。サービス担当者会議には、主に児童発達支援管理責任者が参画しております。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	現在、地域の支援学校分教室と年に2回の連携会議を開催しています。今後は、各学校の支援学級や支援学校高等部との情報共有の機会をつくりたいと考えています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	現在は医療的ケアが必要なお子さまの利用はありません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	現在は相談支援専門員からの情報がほとんどですが、今後情報共有の機会をつかっていきたいと考えております。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	相談支援専門員を通して情報提供を行っています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	項目に記載されているセンターが近隣にないこともあり、連携や助言等受ける機会がありません。研修等に関しては今後機会があれば参加したいと考えています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	中高生ボランティアとの交流や、アートワークショップ等の機会を提供する取り組みは行っています。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	主に所属長が参加することが多く、協議会参加後は職員に対するフィードバックをしています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	毎回支援後(帰りのお迎えの時等)に、保護者の方へお子さまの様子や状況等をフィードバックしています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	今後、ペアレント・トレーニングの研修会等に参加することを通じて、保護者への支援に努めてまいります。
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	運営規程や利用者負担等については、契約時に丁寧にご説明しております。具体的な支援内容につきましては、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)の説明時や、毎回の支援終了後に保護者の方へフィードバックしております。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	主に支援終了後にフィードバックしております。今後は懇談会なども開催する予定であります。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	父母会はありませんが、施設の行事等(お花見、クリスマス会等)で保護者同士の親睦を深める機会をつくっております。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	話しやすい雰囲気づくりを常に心がけながら、保護者の方とお話しする機会をつくるよう心がけております。また、いただいたご意見や苦情には迅速かつ適切に対応してまいります。
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	定期的にひびき通信(会報)等を発行しています。また、ブログで子どもたちの活動の様子を発信しています。
	㉕	個人情報に十分注意しているか	個人情報が記載されている書類等は鍵付きキャビネットに保管しております。また、職員間での会話においても個人情報に十分注意してまいります。

	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	お子さまや保護者の方の置かれている状況に応じ、視覚的情報等を活用して意思の疎通や情報伝達を行っています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	地域の市民センター職員の方々にも協力をいただきながら、事業運営を行っております。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	法人として各種マニュアルは策定済みです。今後機会をみて保護者の皆様に説明させていただきたいと思っております。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	様々な災害の発生場面を想定し、避難訓練を実施しています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	内部研修を行っています。今後外部研修会等への担当職員派遣も検討します。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	当事業所では身体拘束を行っていません。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	全てのお子さまについて、アレルギーの有無を確認し、施設利用時に該当するアレルギー物質との接触が起こらないよう配慮しています。医師からの指示書については今後確認してまいります。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	ヒヤリハット事例集は作成しております。また支援終了後振り返りを行っていますが、今後はミーティングの場での共有も行います。